
無題・1

張遼文遠

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

無題・1

【Nコード】

N7558C

【作者名】

張遼文遠

【あらすじ】

なぜ、こんなに世の中って退屈なんだろう。ある日、そう思い立って、突発的に書いた三つの詩です。

(前書き)

この詩は、あくまでも自分の感覚を描いたものであるので、多少理解しづらい箇所があると思います。

（無題・1）

地球が、終焉を迎えようとしている。

世界が、終わりの時を告げている。

アンインストールされるのだ。

創造神の意に沿わぬ、人類という名の失敗作が。

しかし、人類が一つになった時。

そのキセキは起こるのだ。

do you still continue even so?

（邂逅）

常識という名のその壁を

あなたは、乗り越えようとしていますか？

その状態に甘んじてはいませんか？

人々はいう。 ありえない、と。

ありえないことなど、ありはしない。

すべてに、可能性はあるのだから。

その可能性を省みず。

無いと信じたそのときに。

可能性は、ゼロと化す。

みんな言う。常識、常識。と。

この世界が退屈極まりないのも頷ける。

みんながそうしているのだから。

常識という概念の元でモノを見ている限り。

この世にキセキは訪れない。

ただ待ち続けるだけのこの自分に。

邂逅は訪れるのだろうか。

キセキは訪れるのだろうか。

く退屈く

世の中って、こんなものなのだろうか。

こんなにも退屈で、こんなにもつまらないモノなのだろうか。
毎日毎日同じような日々を繰り返す。

退屈だ。

宇宙人は、もういない。

パレルワールドは、夢の中に消えていった。

平和が嫌なわけじゃない。

生きるのに疲れたわけでもない。

ただ、もっと、面白い世の中でもいいんじゃないか。

こんな日々が続くのなら。

いったい、何のために、生まれてきたんだろう。

なぜ、今ここにいるのだろう。

わからない。

まだ、知るのには、早すぎるのだろうか。

それでも、できることはある。

生甲斐を探して。

生きる意味を求めて。

今日も自分は、このつまらない世の中を生きて行く。

自分自身を、見つけるために。

(後書き)

感想を、お願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7558c/>

無題・1

2010年10月11日02時21分発行